平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場会社名　ササクラ　　上場取引所　大
コード番号　6303　URL　http://www.sasakura.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 笹倉　敏彦
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長　(氏名) 笹倉　慎太郎　TEL 06-6473-2131
四半期報告書提出予定日　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,444	△31.3	△86	—	△205	—	△218	—
23年3月期第1四半期	2,102	△26.0	3	△98.4	223	△36.6	184	△3.3

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　△253百万円　(—%)　23年3月期第1四半期　△16百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△12.45	—
23年3月期第1四半期	10.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	24,736	21,124	85.3	1,203.63
23年3月期	25,027	21,503	85.8	1,225.03

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　21,100百万円　23年3月期　21,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	9.1	120	6.9	△230	—	△240	—	△13.69
通期	12,300	24.1	430	220.9	140	45.9	70	△62.5	3.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	17,657,000 株	23年3月期	17,657,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	125,986 株	23年3月期	125,670 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	17,531,149 株	23年3月期1Q	17,533,524 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「当四半期の連結業績等に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）セグメント情報等 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（以下、当第１四半期という）におけるわが国経済は、３月に発生した東日本大震災、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能汚染やその後の電力不足への対応により企業活動は甚大な影響を受け、それまでの景気回復の兆しに不安感をもたらしました。加えて、ギリシャ財政不安、米国債務の上限引き上げを巡る混乱などにより日本円は１ドル当たり80円台前半で高止まりし、企業収益への影響や生産活動の海外移転の一層の進展が懸念されます。

このような状況のなか、当社グループは引き続き、顧客満足度の向上を経営方針として掲げ、環境負荷低減技術をさらに研鑽し、資機材調達のグローバル化を進め、提案型営業を推進し、主力製品の拡販に努力してまいりました。その結果、高機能携帯端末等ＩＴ関連機器の旺盛な需要に震災関連需要も加わり、当第１四半期における受注高は45億22百万円（前年同期比118.4％増）となりました。一方、売上高については、当第１四半期中に納入する受注品が元々少なかったことから、14億44百万円（同31.3％減）にとどまりました。受注残高は128億77百万円（同78.4％増）となりました。

損益面につきましては、原価低減や諸経費削減を含めた業務の効率化等を図ったものの、売上高の絶対額が少なかったことから、営業損失86百万円（前年同期は３百万円の営業利益）の計上となりました。さらに円高進行に伴う為替差損の影響で、経常損益は２億５百万円の損失（同２億23百万円の経常利益）、四半期純損失２億18百万円（同１億84百万円の四半期純利益）の計上となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

【船舶用機器事業】

新造船発注量は、2009年を底に回復し、当第１四半期も中国、韓国の造船業界の新造船受注は堅調に推移いたしました。しかしながら、円高により、日本造船業界の新造船受注は期待どおりに進まず、さらに舶用機器業界でも海外メーカーとの価格競争が激化しており、当社は継続したコストダウンを実施することで対応してまいりました。その結果、当第１四半期における受注高は６億77百万円（前年同期比44.0％増）とようやく増加に転じたものの、売上高は前期までの受注減少が影響し６億89百万円（同8.3％減）にとどまり、営業利益は79百万円（同9.7％減）、受注残高は22億84百万円（同18.3％減）となりました。

【陸上用機器事業】

石油精製業界では「エネルギー供給構造高度化法」に沿った設備縮小化により、設備投資が進まなかったものの、都市ごみ焼却プラントの更新需要が受注に結びつき、当第１四半期における受注高は２億80百万円（同56.5％増）と増加しました。しかし受注水準は依然として低く、売上高は１億26百万円（同70.1％減）にとどまり、営業損失は49百万円（前年同期は24百万円の営業利益）となり、受注残高は15億71百万円（前年同期比14.1％増）となりました。

【水処理装置事業】

海水淡水化プラントの受注は低水準で推移したものの、国内外における高機能携帯端末用半導体・液晶関連業界での設備投資が一部で回復し、また震災関連需要も加わり、蒸発濃縮装置の受注を押し上げた結果、当第１四半期における受注高は31億54百万円（同187.3％増）と大幅に増加しました。しかし、当第１四半期中納期の受注品が少なかったことから、売上高は３億77百万円（同47.7％減）にとどまり、営業損失は99百万円（前年同期は２百万円の営業利益）、受注残高は74億２百万円（前年同期比387.0％増）となりました。

【消音冷熱装置事業】

火力発電所への設備投資の増加やかねてより営業活動を繰り返していた高速道路用途の受注に成功し、当第１四半期における受注高は４億２百万円（同28.1％増）となりました。しかしながら、前期までの受注低迷の影響で売上高は２億47百万円（同22.0％増）にとどまり、営業損失は18百万円（前年同期は１億14百万円の営業損失）となり、受注残高は16億15百万円（前年同期比6.2％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は247億36百万円となり、前期末と比べて２億91百万円減少しました。その主な内訳は仕掛品が７億90百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が11億37百万円減少したことによるものです。

負債合計は36億11百万円となり、前期末と比べて87百万円増加しました。その主な内訳は役員退職慰労引当金が２億44百万円減少したものの、長期未払金が２億11百万円、賞与引当金が１億19百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産合計は211億24百万円となり、前期末と比べて３億78百万円減少しました。その主な内訳は繰越利益剰余金が３億40百万円減少したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の連結業績予想につきましては、平成23年５月12日に公表いたしました予想値から変更しております。詳細につきましては本日（平成23年８月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,797,873	10,941,510
受取手形及び売掛金	4,541,462	3,403,774
有価証券	200,140	102,180
仕掛品	993,504	1,784,272
原材料及び貯蔵品	634,252	675,490
前渡金	6,283	14,868
前払費用	29,214	42,953
繰延税金資産	201,938	208,927
その他	61,083	180,750
貸倒引当金	△8,912	△4,808
流動資産合計	17,456,839	17,349,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,746,262	5,747,424
減価償却累計額	△3,976,947	△4,008,920
建物及び構築物（純額）	1,769,315	1,738,503
機械装置及び運搬具	2,430,406	2,428,665
減価償却累計額	△2,077,509	△2,096,472
機械装置及び運搬具（純額）	352,897	332,193
工具、器具及び備品	1,023,040	1,025,193
減価償却累計額	△954,789	△962,836
工具、器具及び備品（純額）	68,250	62,357
土地	1,925,989	1,925,701
リース資産	134,035	127,876
減価償却累計額	△86,762	△87,478
リース資産（純額）	47,272	40,397
建設仮勘定	－	3,224
有形固定資産合計	4,163,725	4,102,377
無形固定資産		
リース資産	10,450	32,160
その他	10,666	10,232
無形固定資産合計	21,116	42,392
投資その他の資産		
投資有価証券	3,103,475	2,940,585
長期前払費用	6,126	22,204
繰延税金資産	47,694	48,902
その他	260,077	261,429
貸倒引当金	△31,377	△31,377
投資その他の資産合計	3,385,997	3,241,743
固定資産合計	7,570,840	7,386,514
資産合計	25,027,679	24,736,432

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	819,614	921,212
リース債務	33,671	35,042
未払費用	63,809	79,046
未払法人税等	31,215	18,995
前受金	41,600	90,752
賞与引当金	211,050	330,119
役員賞与引当金	1,800	375
工事補償等引当金	124,903	115,290
受注損失引当金	73,200	35,400
その他	280,907	240,782
流動負債合計	1,681,772	1,867,018
固定負債		
リース債務	24,029	47,854
繰延税金負債	307,128	285,664
退職給付引当金	1,245,044	1,178,494
役員退職慰労引当金	265,852	21,415
長期未払金	－	211,000
固定負債合計	1,842,055	1,744,429
負債合計	3,523,828	3,611,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,000	2,220,000
資本剰余金	1,684,835	1,684,835
利益剰余金	17,198,472	16,857,570
自己株式	△83,820	△83,988
株主資本合計	21,019,487	20,678,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	480,568	447,433
為替換算調整勘定	△23,667	△25,019
その他の包括利益累計額合計	456,901	422,413
少数株主持分	27,463	24,154
純資産合計	21,503,851	21,124,985
負債純資産合計	25,027,679	24,736,432

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	2,102,744	1,444,178
売上原価	1,611,731	1,055,514
売上総利益	491,012	388,664
販売費及び一般管理費		
運賃	23,195	19,069
販売手数料	27,057	14,284
広告宣伝費	2,212	5,319
貸倒引当金繰入額	－	△793
役員報酬	28,580	26,773
従業員給料及び手当	132,776	134,118
賞与引当金繰入額	37,979	39,833
役員賞与引当金繰入額	225	375
福利厚生費	34,916	36,100
退職給付引当金繰入額	14,634	17,062
役員退職慰労引当金繰入額	7,577	9,663
旅費及び交通費	23,267	27,254
賃借料	13,122	15,790
工事補償等引当金繰入額	7,300	4,000
研究開発費	41,573	34,330
減価償却費	15,588	14,477
その他	77,056	77,139
販売費及び一般管理費合計	487,064	474,800
営業利益又は営業損失（△）	3,947	△86,135
営業外収益		
受取利息	12,590	8,661
受取配当金	20,307	21,624
持分法による投資利益	221,972	－
その他	8,522	2,644
営業外収益合計	263,392	32,930
営業外費用		
支払利息	230	185
持分法による投資損失	－	8,448
為替差損	42,206	143,761
その他	1,111	350
営業外費用合計	43,549	152,746
経常利益又は経常損失（△）	223,791	△205,951

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,312	3,310
固定資産売却益	3,760	－
特別利益合計	5,072	3,310
特別損失		
固定資産除却損	－	9
投資有価証券評価損	25,715	－
リース解約損	－	10,869
特別損失合計	25,715	10,878
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	203,149	△213,519
法人税、住民税及び事業税	22,478	13,276
法人税等調整額	△2,800	△8,789
法人税等合計	19,678	4,487
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	183,471	△218,006
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△1,075	175
四半期純利益又は四半期純損失（△）	184,547	△218,182

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	183,471	△218,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△195,226	△33,135
為替換算調整勘定	△6,009	△3,285
持分法適用会社に対する持分相当額	1,490	1,276
その他の包括利益合計	△199,744	△35,144
四半期包括利益	△16,273	△253,151
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,995	△252,670
少数株主に係る四半期包括利益	△2,277	△481

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計
	船舶用機器事業	陸上用機器事業	水処理装置事業	消音冷熱装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	751,069	423,413	721,092	202,601	2,098,177	4,566	2,102,744
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	751,069	423,413	721,092	202,601	2,098,177	4,566	2,102,744
セグメント利益又は損失（△）	87,998	24,733	2,733	△114,672	792	3,155	3,947

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。
２　セグメント利益又は損失（△）の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）１	合計（注）２
	船舶用機器事業	陸上用機器事業	水処理装置事業	消音冷熱装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	689,041	126,558	377,470	247,258	1,440,329	3,849	1,444,178
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	689,041	126,558	377,470	247,258	1,440,329	3,849	1,444,178
セグメント利益又は損失（△）	79,445	△49,795	△99,791	△18,529	△88,670	2,534	△86,135

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。
２　セグメント利益又は損失（△）の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と一致しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。